

カナダ・サマーセミナー

達成目標

- カナダの歴史と文化について学ぶ
- リスニング、スピーキングを鍛えて英語の総合力をUP!
- ホームステイにより異なる文化に対する理解を深める

実施期間：8月下旬～9月下旬 約5週間(予定)
滞在：ホームステイ

担当教員から一言

(ハドリー・浩美准教授)

新潟大学とアルバータ大学は1995年に交流協定を結び、今までに約500名の新大生がこのサマーセミナーに参加しました。この機会を長期の留学に結びつけた先輩も少なくありません。

英語研修はレベル別クラスに分かれて行われ、授業ではグループディスカッションやプレゼンテーションなどに能動的に参加することが求められます。課外学習にも参加して、他国の学生との交流を深めましょう。さらに、文化施設見学等の課外学習が予定されており、授業の予習・復習、毎日の課題をこなしていると、あっという間に1日が終わります。

セミナー期間中は、アルバータ大学の学生が新大生のグループリーダーとなり、「English Only Policy」により、生活上のケア・連絡事項などをすべて英語で行います。他大学や他国からのクラスメイトとの交流やホームステイ先での生活など、この海外体験はきっと忘れられない思い出になり、視野も大きく広がることでしょう。

カナダプログラムのここがオススメ!

アルバータ大学のあるエドモントン市は、都会でも田舎でもなく比較的治安の良い街です。各家庭に1～3人ずつのホームステイで、現地に住む学生たちと同じように生活し、郊外の住宅地からバスや電車を使って通学します。一日中英語を話す環境下での暮らしには、授業で学んだ英語をより実践的に使える機会が豊富にあります。また、日本とは異なる生活習慣や食事を体験することで、多文化社会であるカナダでの暮らしを実感できます。

現地での生活をサポートしてくれるアルバータ大学生との交流も魅力の一つです。困った時の相談相手となってくれるのはもちろんですが、実際にアルバータ大学に通う学生との意見交換を通じ、カナダや現地の大学生活についてより深く理解することができます。彼らとの交流は貴重な経験となるはずです。

英語研修はもちろんのこと、平日の午後には、現地へ訪れたからこそ体験できるアクティビティが複数用意されています。国立公園や博物館、美術館等の文化的・歴史的施設の見学などを通して、カナダについてより理解を深めることができます。



研修内容

アルバータ大学教育学部English Language Schoolの英語研修プログラムを受講します。TESL(Teaching English as a Second Language)を専門とする講師による英語研修は、少人数制で丁寧な指導。市が誇るエドモントン公園や州議会を訪れるなど、課外活動も充実しています。

研修先について

アルバータ大学

カナダ中西部、アルバータ州の州都エドモントンにある1908年創立の大規模総合大学です。カナダ国内外で高い評価を得ており、約4万人の学生が学んでいます。キャンパスは利便性が高く、快適な環境で学ぶことができます。



緑豊かで広大なキャンパス

スケジュール

月～金：英語研修
文化・社会・歴史施設の見学等
カナディアンロッキーツアー(オプション)



授業風景



カナディアンロッキーの雄大な自然



オタゴ大学英語研修

達成目標

- 英語の4技能を集中的に鍛え英語の総合力をUP!
- ニュージーランドの文化について学び、理解を深める!

実施期間：8月中旬～9月下旬 約5週間(予定)
滞在：ホームステイ

担当教員から一言

(ハドリー・浩美准教授)

本研修に参加したみなさんの声を紹介します。まず英語研修に関しては、内容がよかった、スピーキング能力が上がった、人前で話すことに慣れた、英語学習に対するモチベーションに変化があった、IELTSクラスは難しかったが次第に慣れた、といった感想がありました。授業外では、他国の学生と出かけて英語を使った、ホームステイ先で返答する努力を続けることでコミュニケーションがとれるようになった、豊かな自然に囲まれて毎日新しい体験ができた、とのことでした。さらに帰国後には、積極的になったことを実感した人が多く、中には長期留学を目指すようになった人もいます。ただ、出発前に英語の基礎力をつけて、現地では実践に集中すべきだったという反省も少なからず見受けられたので、参考にしてください!

オタゴ大学英語研修のここがオススメ!

オタゴ大学があるダニーデンは、海沿いにある自然豊かな、美しい街です。スコットランドからの移民によって作られた歴史ある

街で、街の名前は、ゲール語でスコットランドの首都「エジンバラ」を意味しています。「南海のエジンバラ」とも呼ばれ、現在でもスコットランド文化を色濃く残しています。地域人口の約20%は学生であり、学園都市としても有名です。坂が多い街でもあり、世界ギネスブックで認定された「世界一の急坂」 Baldwin Street があります。

オタゴ大学イングリッシュランゲージセンターの英語研修は充実の学習時間でしっかり学べるプログラムとなっており、自分のレベルに応じた学習を進めることができるので、英語に自信のない方も、海外での語学研修が初めてという方も、安心して参加することができます。さらに、中級レベル以上では、IELTS対策科目やNew Zealand Studies科目などの選択科目を受講することができます。交換留学など、より長期の留学を考えている学生には絶好の機会となるでしょう。

滞在期間中は現地の家庭にホームステイするため、ニュージーランドの文化を体験しながら、生のKiwi Englishに触れることができます。週末はダニーデン市街を散策したり、近隣の街まで足を伸ばしたりと、思い思いの過ごし方が可能です。

研修内容

ニュージーランド南島、ダニーデンにあるオタゴ大学イングリッシュランゲージセンターにて、5週間の英語研修に参加するプログラムです(1週間の授業時間数は23時間を予定)。プレACEMENTテストにより5段階にクラス分けされ、参加者のレベルに応じたクラス(平均14名、最大18名)で授業が行われます。読む・書く・話す・聞く・文法・語彙と、英語を総合的に伸ばすカリキュラムが組まれており、ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)に基づき、レベル毎に習得状況や目標があります。中級レベル以上では、General Englishに加え、IELTS対策クラスやNew Zealand Studies科目などの選択科目を受講できます。

研修先について

オタゴ大学イングリッシュランゲージセンター

オタゴ大学は、1869年に創立のニュージーランドで最も古い大学で、教育や研究において国際的な定評がある非常にレベルが高い大学です。研修先であるオタゴ大学イングリッシュランゲージセンターはオ

タゴ大学の敷地内にある、大学付属の語学学校で、ニュージーランドの中でもトップクラスを誇る設備(自習ルーム、図書室、カフェテリア、コンピュータールーム)を使用できます。また、優れた資格を持つ教師陣による質の高い授業が行われています。

スケジュール

月～金：英語研修
(課外アクティビティもあり)
土日：自由行動



充実した設備の自習ルーム



世界一急な坂Baldwin Street



オタゴ大学時計塔